

今後も地域のために頑張ります



清水議員・太田議員勇退のごあいさつ

米原市民報

日本共産党米原市会議員
山脇正孝 Tel.52-1093
日本共産党湖北地区議員団会議
事務局藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

清水議員の ごあいさつ

私は、32歳の時近江町会議員をかきりに、実に38年6カ月にわたり地方議員を努めさせていたいただきました。

日本共産党の看板を背負った活動であり、背伸びをしたり、空威張りをしての議会活動でした。この間、長いだけで大した実績もなく、議会の重要なポストにもつく事はありませんでした。

それなのに住民の皆さん方には、議会活動の場をずっとお与えただいたことに対し心からお礼と感謝を申し上げます。

今後は、好きな農業や、登山などより一層行動したいと思っております。しかし、私はやせても共産党員です。今までどおり住民の皆さんの目に映る活動は続けていく事には変わりありません。

今後とも、引き続きご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いたしました。議員退任の挨拶とさせていただきます。

太田議員の ごあいさつ

この4年間、ご支援いただいたみなさまには大変お世話になり、本当にありがとうございました。

私は2年前に結婚しましたが、市会議員をしている関係で夫とは離れて生活しています。子どもも授かったことから、今回の改選を機に議員を引退し、家族で

11月1日より新しい議員が就任されます。また11月7日には臨時会が開催されます。住民の声をしっかりと聴いて、議会に臨んでいただきたいと思っております。

一緒に暮らすために夫の住む大垣へ行くことになりました。初当選した当時は、日本共産党に入党して間もなかったため議員の仕事に加えて、党のことも勉強し、党員としての活動もしながらの毎日、共産党議員としての大きな責任を感じ、重圧に負けそうになるときもありました。しかし、選挙で私に投票してくださったみなさまの思いが支えとなり、今日まで乗り越えてこられました。

議員生活を振り返ると、一番印象に残っているのは統合庁舎の位置を決める採決です。最初は反対を表明していた議員が次々と賛成に回る中で、共産党は最後までブレない党であると象徴するものでした。今回、共産党の議席は1つになってしまいました。つらな問題に對して、しっかりと発言し直すことができればお話しする機会を通して、私自身も大きく成長することができました。この4年間での貴重な経験は私の財産です。

今後も、立候補を決意したときの思いを忘れず、安倍政権の戦争する国づくりをストップさせるために頑張っていきたいと思っております。



当	ごとう英樹	自由民主党	1,406.000	当	ほりえ一三	無所属	869.000
当	中川まさふみ	無所属	1,357.130	当	鹿取和幸	無所属	863.000
当	西堀みゆき	無所属	1,175.000	当	田中しんじ	無所属	826.000
当	つばた明	無所属	1,098.814	当	中川まつお	無所属	822.898
当	北村きよたか	無所属	1,088.000	当	さわい明美	無所属	698.000
当	今中力松	無所属	1,080.000	前	川明	無所属	650.482
当	矢野邦昭	無所属	1,018.000		近藤やすお	日本共産党	623.000
当	細野まさゆき	公明党	1,014.000		松崎淳	無所属	610.000
当	山本かつみ	無所属	983.000		竹中けんいち	無所属	596.000
当	いそがい晃	無所属	949.703		藤田まさお	日本共産党	531.000
当	吉田周一郎	無所属	945.000		くしむら由雄	無所属	448.000
当	松宮信幸	無所属	913.000		中川かおる	無所属	420.971
当	山脇まさたか	日本共産党	891.000				

雑感 市議会議員の選挙結果は支援をしてはとて残念な結果でした。しかし日本共産党はどんな苦難に対しても乗り越えてきた政党です。それぞれ新しい持ち場で市民の幸せのために頑張ります。